2019年3月発行

VOL.4 春号



[表紙] たかいけたんけん隊 その1~厳冬期編~

1月27日、四季を通して様々な姿を見せる高松の池の魅力を分かち合い楽しみ学ぶイベントを開催。会場は盛岡市の高松公園と盛岡市立図書館。最初に高松公園の剪定枝を使ってバードコール(鳥笛)作り。「この木は何?」「どの木にしようか」子どもも大人も真剣なまなざしで手に取ってしっくりくる枝を探していました。

その後、マイバードコールを持って散策したり、散策で見つけた 冬芽や動物の足跡について図書館の蔵書で調べたり。外の寒さと は対照的な、穏やかでのんびりした雰囲気のイベントとなりました。

【特集】 つながる・地域の元気「県央編」…2-3NPO法人accommon/滝沢市上の山自治会岩手県からのお知らせ 4岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センターからのお知らせ 5NPO活動交流センターからのお知らせ 6助成金情報 7あなたのまちの市民活動支援のみなもとNPO法人まちサポ雫石一雫石まちおこしセンターしずく×CAN …… 8

「上の山まごころ除雪隊」住民交流にも効果大

秋元 岜 会長

参加。「皆でできることは皆でやろう」 活動には、小学生、中学生20人ほどが リエーション等世代間交流や、夜回り に団地の子どもたちは積極的に参加

している。特にいきいきサロンでのレク

秋元さん。「上の山まごころ除雪隊_

という気持ちで活動していると語る

もその活動の一つで、2013年から

役所や総合公園のそばという立地か 齢化率が高いが、盛岡市内に近く、市 秋元旦(はじめ)会長もその1 造成された当初からの住民が多い も高齢化率の高い自治会だ。団地が 世帯650人程度。滝沢市の中で最 会から分離独立した。住民は280 接している。20 団地は、滝沢市の滝沢総合公園に隣 1975年頃に造成された上の山

ら、最近団地に転入する人もいる。 13年に鵜飼西自治

自治会で除雪を担う

高齢化率は高いが、自治会の活動

つながる・地域の元気「県央編」

特集「つながる・地域の元気」、今号は県央編です。NPO法人accommon は盛岡市を拠点に、発達障がい等を抱える親子を支援する活動をしていま す。地縁組織は滝沢市の「上の山自治会」を取材しました。上の山団地は高 齢化が進んでおり、住民自ら行う除雪活動が注目されています。最終面は 雫石町のNPO法人まちサポ雫石を紹介します。

○受診サポート手帳

●滝沢

医療機関での円滑な受 診のため、配慮が必要な で、個人の情報や医療機関 へのお願い事も記入でき る。accommonが実施し た保護者へのアンケート や、ワークショップを開催し て出た意見から、医師会と 相談。県と医師会により発 行。今年4月から市町村の 障害福祉担当課や医師会 から配布される予定。



「あそびの広場」・調理実習

る「あそびのHIROBA」も行 る。活動内容は、全て会員の保 会の開催にも毎月取り組んでい 方を学ぶ場にもなっている。他に う。保護者が子どもとの関わり も、保護者向けの座談会や勉強

保護者の支援を行っている。「配 ションをコモン(共通)にとの思い 慮・適応」という意味のアコモデ いなどを抱える子どもと、その ン)は、盛岡市を拠点に発達障が を込めた命名という。

クササイズなどに親子で参加す に集中する。また、調理実習やエ している。年代を問わず親子 「まなびのHIROB 人程が集まり、それぞれの学習

立ち上げた。

現在のスタッフは5人。同じ立

してもらうために、accommonを

:(アコモ

自立をめざして保護者も育つ場所に

NPO法人 accommon

て、仕事の体験や職場見学も考

もたちの自立につながることとし

子どもも保護者も共に

ほしい」と話す。今後はより子ど

の成田礎野美さんは「様々な体

験をして自立した大人になって

発達障がいを抱える子どもの

子どもの自立につながる活動を な子どもに向けて、月に1、2回 現在は、集団での学習が苦手 A」を開催 住んでいた成田さんが設立に携 受けられる制度)の親の会の延 に在籍しつつ、特別支援教育を を始めていた。通級(通常の学級 PO法人の盛岡支部として活動 年。それ以前から、京都にあるN オープンな団体として広く利用 り、徐々に会員も増えた。より わった。盛岡での活動に幅が広が 長として、夫の転勤前に京都に 法人としての設立は20





同士の交流にも効果がある。 ることの少ない住民や近隣住民 活動している。普段顔を合わせ

助け合いで課題を解決

側溝の蓋交換作業

い、約2000枚の蓋を交換 年間かけて、住民が協力し合 も行った。2012年から した。現在はごみの減量にも い、老朽化した側溝蓋の交換 工具や資材を提供して 協働事業の一環で、市から Ł

300人いる高齢者の皆さんを対 さん。高齢化率はもうすぐ5割にな 的に取り組んでいる。「限界集落と 実だ。地域で共生のために、なかな 加する人は固定化しているのが現 含めて自治会の集まりや活動に参 るのはごく一部である。他の活動も 象にした「いきいきサロン」に参加す があればお互い助け合い、対処して るというが、これからも困ったこと ように輪に入ってもらうか、 か外に出て来られない人たちにどの いきたいと。とはいえ、団地内に約 いうには盛んだ」と元気に語る秋元 力を入れ、分別の周知に積極

行政任せにならない助け合い 滝沢市上の山自治会

自治会へ



「上の山まごころ除雪隊」

スタ 免許を持つ役員がいたことから除雪 る。自治会の除雪対策費と、 3~6人が出動する。現在は、市が借 を行う。除雪隊員は現在44名、 公園や近隣のそば畑などへ排雪作業 役所から借りた軽ダンプで団地内の 除雪する。また、決められた日には市 方にかけて、団地内3・3キロの道を を始めた。雪が降った翌日の朝から夕 車をレンタルし、住民による除雪活動 の除雪に苦労していたという。当時、 雪が家の前に寄せられ高齢者世帯で が委託した除雪車が通るが、道路の りている除雪車を使わせてもらってい トした。降雪のあった夜、行政 00円の協力費を集めて 、1度に

つあると実感している。accomm 助成金で賄えない部分の、や 助成金を活用することが多い 場の母親たちで、無報酬のボラ onは、困りごとを抱える子ども 業や施設の応援団も徐々に増 耳を傾けて、共にできる事をして 費と寄付金で行うが、活動には ンティアで運営する。運営は会 とその保護者が成長する場と え、発達障がいへの理解が進みつ いきたい」と成田さん。様々な企 員から寄せられる様々な要望に 「学習や学びの場づくりなど会 くりには苦労しているとのこと。 大きな役割を果たしている。 URL:http://accommon.jp/

3 • PIN Vol.4 2019.3

ボランティア活動のいろは4

~春のボランティア活動の前に知っておきたい!ボランティア保険について~

まもなく新年度がスタートしますね。今回は、ボランティア保険のご紹介です。気持ち新たにボランティア活動 を始められるみなさん、ボランティア中のケガなどに備えて、まずは保険に入るところから始めましょう!

★意外と知られていない!?ボランティア保険には 2 種類あります。例えば…

個人で、災害ボランティア 活動に参加する予定です。 炊き出しボランティアをするの だけれど、何か保険に入った ほうがよいのかしら…?



ボランティア活動保険

★概要

日本国内のボランティア活動中におこる様々な 事故に対する備えとして、無償で活動するボラン ティアの方々のために発足した保険制度。

★特長

- ・ボランティア個人の損害賠償責任も補償
- ・往復途上の事故も補償
- ・熱中症による障害も補償
- ・食中毒も補償
- ・特定感染症も補償

★保険料(1名·年間)

	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ*	500円	710円

*基本タイプ+地震・噴火・津波

★「基本タイプ」と「天災タイプ」の補償の違い

- ・台風などの風水害による活動中のケガは、基本 タイプで補償されます。
- ・天災タイプに加入しないと補償されないのは、 ボランティア活動中に①地震、②噴火、③津波 によりケガをした場合です。

ボランティアグループの メンバーと一緒に、地域の 高齢者を招いて、「お茶っこサ ロン」を開きます。行事参加者 のケガに備えたいな…。

ボランティア行事用保険

★概要

地域福祉活動やボランティア活動の一環として 行う各種事業における様々な事故に対する備えと して発足した保険制度。

★特長

- ・行事主催者及び共催者の損害賠償責任も補償
- ・往復涂トの事故も補償(Aプラン・Bプランのみ)
- ・熱中症による障害も補償(A·B·Cプラン共通)
- ・宿泊を伴う行事にも対応(Bプランのみ)

★保険料(1日1名につき)

〈Aプラン:宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特 定できる行事〉

A1 28円 A2 126円 A3 248円

*行事内容によりA1·A2·A3と分かれますのでご注 意ください。

〈Bプラン:宿泊を伴う行事〉

1泊2日	241円	3泊4日	300円
2泊3日	295円	4泊5日	354円

(Cプラン:宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特 定できないA1区分行事〉

28円

*Aプラン・Cプランは、20名分の保険料をお支払いい ただくことで、20名未満でもご加入いただけます。

- *ボランティア保険は、最寄りの社会福祉協議会で加入できます。
- *加入手続完了日の翌日午前0時から補償開始です。お早めにお 申込みを!
- *保険の詳細は、福祉保険サービスホームページをご覧ください。 https://www.fukushihoken.co.jp/fukushi/front/top.php

【お問合せ先】

岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民 活動センター

TEL:019-637-4483 FAX:019-637-7592 「ずっぱりボランティアいわて」 URL http://iwate-volunteer.jp/

平成31年度NPO等による復興支援事業 募集説明会を開催

県では、復興支援や被災者支援、地域課題解決に取り組むNPO等の事業活動費補助事業の募集説明会を開催する予 定。詳しくは4月上旬にホームページに掲載する「NPO等による復興支援事業費補助金募集要項」でご確認ください。

日時	4月15日(月) 13:30~15:30	4月22日(月) 13:30~15:30
会 場	釜石情報交流センター (釜石市大町1-1-10)	岩手県公会堂(盛岡市内丸10-1)

NPO等による復興支援事業成果報告会を開催

2月15日、いわて県民情報交流センター(アイーナ)4階アイーナスタジオ で、平成30年度NPO等による復興支援事業の成果報告会を開催しました。 被災者支援や復興支援活動に取組む14団体と、地域課題解決に取組む 7団体が報告しました。

当日は、一般参加者や報道機関も訪れ、震災から8年となる復興支援活 動の変化など、NPO等の活動を広く知っていただく良い機会となりました。 報告された団体と事業名は次のとおりです。



成果報告会の様子

	成未報 ロ云の(株)
団 体 名	事 業 名
一般社団法人三陸駒舎	馬の暮らし型セラピーの創出〜沿岸地域の障がい児ケア と地域文化の再生〜
特定非営利活動法人いなほ	滝沢市在住の東日本大震災による内陸避難者及び移住 者を対象とした生きがいづくり活動の自助活動への移行 支援事業
認定特定非営利活動法人心の架け橋いわて	地域支援団体との連携協力による被災住民への心のケア
特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター	文化芸術による新たなコミュニティ形成事業
特定非営利活動法人劇団ゆう	東日本大震災文化芸術復興事業「三陸沿岸キッズミュージカル交流事業 "2019"」
特定非営利活動法人東北岩手応援チャンネル	三陸歌声喫茶キャラバン
東北みらい創りサマースクール実行委員会	第7回東北みらい創りサマースクール
特定非営利活動法人釜石東部漁協管内復興市民会議	釜石市箱崎半島部8漁業集落の復興まちづくり
海と子どもの未来のプロジェクト実行委員会	海と共に生きるつながり復興地域づくり事業
特定非営利活動法人 Green Fields	つながる花と緑の力で復興まちづくり
一般社団法人根浜MIND	釜石市と軽井沢町の中高生によるRWC2019に向けた多言語によるKAMAISHI MAP制作プロジェクト
特定非営利活動法人吉里吉里国	次世代へ引き継ぐ環境づくり~森の再生とコミュニティの 拡大~
特定非営利活動法人総合型りくぜんたかた	スポーツで、コミュニティ再々生事業
特定非営利活動法人陸前高田まちづくり協働センター	市民主体の復興まちづくりを促進するための中間支援拠 点運営事業
特定非営利活動法人陸前たがだ八起プロジェクト	コミュニティの「絆力」強化
特定非営利活動法人おはなしころりん	やってみっぺし読み聞かせ in みんなの茶の間
みやこ映画生活協同組合	映像文化によるコミュニティ形成事業
岩手の食材で毎日CUISINE MINCEUR	世界にここだけ・田野畑ワカメの価値創造
特定非営利活動法人シニアパワーいわて	・復興支援NPOなんでも出前相談会 ・県北地区復興支援NPOなんでも出前相談会
一般社団法人SAVE IWATE	手仕事を通した被災者のケア

平成29年度の報告書は岩手県ホームページでご覧いただけます。「復興・被災者支援事業評価報告書」で検索してください。

5 ● PIN Vol.4 2019.3

これから甲請できる助成金情報です。 詳細については、実施団体に直接連絡する かホームページをご確認ください。



◇保健・医療・福祉、社会教育、子どもの健全育成

JM基金 助成[支援団体/(公財)公益推進協会]

助成対象/(1)子どもたちに対して無料の食事支援活動を行っているもの

- (2)1年以上且つ、毎月1回以上の食事支援活動を約束できるもの
- (3)営利目的ではないこと
- (4)法人格の有無は問わないが、法人格があることは望ましい
- ●申込期限/平成31年4月8日(月)※当日消印有効 ●助成金額/1件あたりの上限額:30万円
- ●参考URL/ https://kosuikyo.com/3145

◇保健・医療・福祉

2019年度地域福祉振興助成「支援団体/(公財)木口福祉財団]

対象団体/ 障がい者や社会的弱者を支援するボランティア活動、福祉活動に取り組む団体・グループで、2018年度に当財団の助成を受けていな いこととします。

特に公的補助を受けることが困難である団体などに必要資金をお手伝いいたします。

- ●申込期限/平成31年3月18日(月)~4月18日(木) ●助成金額/1件あたりの上限額:100万円(助成率は助成対象費用の80%以内)
- ●参考URL/ https://kiguchi.or.jp/jyoseijigyou/jyosei_program/

◇保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、環境保全、地域安全、子どもの健全育成、情報化社会

平成31年度子どもゆめ基金助成金/子どもの体験活動・読書活動(二次募集)[支援団体/(独法)国立青少年教育振興機構]

対象団体/次に該当する団体で、当該団体が自ら主催し、子どもの健全な育成を目的に子どもの体験活動や読書活動の振興に取り組む団体が助 成の対象となります。

- (1)公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人
- (2)特定非営利活動法人
- (3)上記(1)(2)以外の法人格を有する団体
- (4)法人格を有しないが、活動を実施するための体制が整っていると認められる団体

対象事業/(1)子どもを対象とする体験活動や読書活動

- ①自然体験活動 ②科学体験活動 ③交流を目的とする活動 ④社会奉仕体験活動 ⑤職場体験活動
- ⑥総合・その他の体験活動 ⑦読書活動
- (2)子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動
- ①フォーラム等普及活動 ②指導者養成
- ●申込期限/平成31年5月1日(水)~平成31年6月18日(火) ●助成金額/1件あたりの上限額:600万円
- ●参考URL/ https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/index.html

◇学術・文化・芸術・スポーツ

2019年度 青少年スポーツ振興に関する助成金(後期)[支援団体/(公財)ヨネックススポーツ振興財団]

対象団体/青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励し、または自ら行い、かつ3年以上継続して活動している、次の要件を満たし た団体とします。

- (1)スポーツ振興を主たる目的とする公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人又は一般財団法人
- (2)上記以外の団体で、次の要件を備える団体(特定非営利活動法人等)
- 1.定款、寄附行為またはそれらと同等の規約があること。 2.団体の意志を決定し、執行する組織が確立していること。
- 3. 経理処理能力があり、監査する等の会計組織をもっていること。 4. 団体活動の本拠としての事務所をもっていること。
- ●申込期限/平成31年3月1日(金)~6月20日(木) ※当日消印有効 ●助成金額/1件あたりの上限額:100万円
- ●参考URL/ http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html
- ◇保健・医療・福祉、社会教育、まちづくり、学術・文化・芸術・スポーツ、環境保全、災害救援、人権・平和、国際協力・交流、男女共 同参画、子どもの健全育成、情報化社会、科学技術、経済活動、NPO支援

2019年度「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」「支援団体/認定NPO法人アジア・コミュニティ・センター21(ACC21)]

対象団体/対象団体は、次の要件を満たすものとします。

- (1)社会開発等の公益活動に従事する国内の民間非営利組織であること。
- (2)インターンを受入れ、指導する体制をつくることができること。
- (3)団体としての活動実績が3年以上あること。
- (4)(連続あるいは通算)3年以上、本「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」から助成を受けていないこと。
- 対象事業/本基金は、アジアの開発途上国から日本に留学し、日本の大学に在籍する留学生(正規の大学生・大学院生)を対象に、NPO/NGO等 の民間非営利組織が実施する社会開発事業等におけるインターンシップ・プログラムを対象とします。対象となる留学生は原則、1人/
- ●申込期限/平成31年6月21日(金)※必着 ●助成金額/1件あたりの上限額:45万円
- ●参考URL/ http://act-trust.org/info/asip2019.html

NPO・市民活動の運営ヒント!~協働編④

社会の多様性が進む中、様々な社会課題を解決するために多様なセクターと協働して取り組むこ とが、これまで以上に重要になってきます。

■行政との協働のカタチ~その2

前回は、協働ルールについて確認しました。では、実際どのように協働していくのでしょうか?

NPOと行政との具体的なカタチを知っておくことが必要です。

協働のカタチは主に7つ…「共催」「後援」「事業協力」「補助」「委託」「委員会」「政策提言」

〇補助

市民活動団体等が主体となって行う公益性の高い事業に対し、行政が資金面で協力すること。 行政が対応しにくい事業やきめ細やかなサービスを行う事業を支援することで、事業効果が高 まり、市民ニーズに即した多様なサービスが提供できる。

○委託

行政が実施すべき事業であるが、市民活動団体等の専門性、先駆性、柔軟性などの特性や能力 を活かした方がよりよい成果やサービスが期待できるときに、その全部または一部を委ねること。

〇実行委員会等

市民活動団体等と行政が実行委員会や協議会を設立し、事業を行うこと。 企画段階からの協働が可能であり、相互理解が深まるとともに、協働主体が持つそれぞれのノ ウハウやネットワークを活用できる。

〇政策提言

市民活動団体等が有する専門的な知識、技術、あるいは地域に密着したきめ細やかな活動経験 の蓄積を背景に、行政施策に対し独自の企画や代案を提案する。

前号から引き続き説明してきた協働のカタチ。最も効率的で効果的な協働となるよう、協働の原則を 踏まえて選択します。

事業によっては、組み合わせて実施することもあります。

運営ボランティア 募集のお知らせ

アイーナ6階のNPO活動交流センターでは、 簡単な作業に携わるボランティアさんを募集し ております。

主に、新聞の切り抜きやNPOに関する記事を マーカーで囲んだりする作業をお願いしていま す。現在、ボランティアさんも数名活躍中です。 主婦の方、勤務後の空いた時間をボランティア に充てている方、学生さん、休日の余暇を社会 貢献に使ってみたい方…どんな方でもお待ちし ております。

時間もみなさんの自由です。開館時間の間 で、お好きな時にお好きな時間でボランティアに 関わることが可能ですのでご相談ください。

また、左記のお仕事以外 でも 「私はこんなことでき ます」「あんなことがやっ てみたい」というお申し出 も大歓迎です。



7 ● PIN Vol.4 2019.3

、NPO活動交流センター

TEL: 019-606-1760 FAX: 019-606-1765

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1

あなたのまちの市民活動支援のみなもと

NPO法人まちサポ雫石 — 雫石まちおこしセンターしずく×CAN



https://www.shizukucan.com/

DATA...

口 9:00~19:00(12月~3月は9:00~17:00) 火曜日及び年末年始 問い合わせ TEL:019-692-6282 MAIL:shizuku-can@chic.ocn.ne.jp 〒020-0530 雫石町上町南19-19





フェ、ライブラリーのほか、貸しスペー を活用して設置。産直コーナーやカ ている。2017年からは、NPO法 スもあり地域住民の交流の場になっ 街地活性化を目的に当時の空き店舗 歩の支援をする「まちおこしセンター のまちづくりをサポートしたい。 しずく×CAN」は、10年前に中心市 いいなぁ」を形にするため、 え、一緒に伴走し、実施する…みんな 地域住民が何かを始める最初の 一緒に考

中心市街地を拠点に行政と住む人、 ら「しずく×CAN=雫石でできる」 商店や団体、雫石町全体を繋げなが る場として運営している。 をコンセプトに様々なことを実現でき

まちサポスタイル_

めに、町が設置した地域づくり会議。 地域課題に負けずに暮らしていくた ·人口減少や少子高齢化など様々な 20年後、雫石はどうなっているのか N P O 法人まちサポ雫石理事長

わたしたちの゛みらい゛ 自分が暮らすまちが「こうなったら

売までの一貫講座で、趣味から を招き、創業支援のイロハから実践販 る講座を開催している。実践型の講師 なビジネスで地域も自分も元気にな を通して6次産業化を目指す。小さ と得意な料理」をテーマに好きなこと 3期目となる創業支援セミナーで おいしい就業支援として「農産物 歩

人まちサポ雫石が管理をしており

指している。 笑顔あふれる元気なまちづくりを目 これからは、子どもから高齢者まで、 ら先も住みたくなる町雫石」だった。 踏み出す支援を心がけている。 だった。子育て世代の櫻田さんにとって 「子育てしやすい町雫石」は、「これか 実は、活動の始まりは子育て支援

ていく」と話す。 通じて、雫石らしい連携・協働を進め に考え、話し合い、地域の課題を住民 ら解決していく活動のサポートを

ている。 践する地域の人材育成にも力を入れ ショップや会議支援だけではなく、実 議支援をモットーにしている。ワーク 人の想いを共有できる場づくり、会 域づくり会議。参加する住民一人一 今、町内4エリアで活動している地

> な気持ちになりました。自分たちの くことができ、取材に行く度に新鮮 気に活動している人達のお話しを聞

たが、それぞれの地域に根付いて元

櫻田七海さんは、「住民と行政が一緒

えたいなと思いました。(H・M) まずは身近で自分ができることを考 的は同じでも方法はさまざまです。 住んでいる地域をより良くする。目

は

NPOや地域コミュニティーを取材し 地域の元気」と題して、県内4地域の ました。広い岩手県。移動は大変でし 今年度パインの特集は「つながる 後 5

NPO活動交流センターのHPでは、様々なイベント 情報や助成金情報を掲載しています。

みなさまからの市民活動情報や「パイン」への取材 依頼もお寄せください。

URL: http://www.aiinanpo.org/ E-mail: n-katsu@aiina.jp

アイーナ N活



У Twitter フォローお願いします!!! https://twitter.com/aiinaNPO

🛂 Facebook いいねお願いします!!! https://www.facebook.com/aiinaNPO

8